

感染防止対策 緩んでいませんか？

2022.6.9 臨時集会（リモート）

1.改めて 新型コロナウイルス感染症 について確認しよう



知らない
忘れてた
気が緩んでた



「3つ」の感染経路

接触感染

直接感染

間接感染

手洗い・手指消毒は
「こまめに」、「共用部分」
を触った後など

手洗い
(石鹸を使って)

手指消毒
(マイボトルも使って)

目・鼻・口からの感染
1時間に平均23回触る

飛沫感染

マスクを着用していても
1~2m以上の確保をしましょう

くしゃみ
大きな声

5 μ m以上の飛沫

熱中症予防で
マスクを外す時
必ず
2m以上を確保

咳エチケット

飛沫を飛ばさない
飛沫を吸い込まない
マスクが飛沫を捕える
効果は、100%では
ありません

正しく装着

折り目が鼻のラインと
合っている
鼻が隠れている
顎が隠れている

エアロゾル感染

「空気の流れを作る」「空気を入れ換える」

エアロゾル：飛沫核

飛沫 エアロゾル

エアロゾルは密閉された空間だと2〜3時間空気を濁すこともある

2m

教室・特別教室
常時換気、全換気の実施

体育館：常時換気
大型シーリングファン（保健体育：屋外での実施）

オミクロン株の特性等

オミクロン株には多くの変異

RNA

（NHKの資料）

『世代時間』
（感染後、ほかの人に感染させるまでの期間）

デルタ株	約5日	急速な感染拡大か？
オミクロン株	約2日	

オミクロン株は…

のどあたりの細胞にくっつきやすい？

口からウイルスが出やすい？

潜伏期間の日数（感染してから発症するまでの日数）

潜伏期間中央値：2.9日

1〜7日目で発症

7日以内：94.5%が発症

10日以内：99.2%が発症

国立感染症研究所の分析によると、濃厚接触者が陽性者に曝露後新型コロナウイルスを発症した場合、7日以内に発症したのが94.5%、10日以内に発症したのが99.2%という結果でした。（左図）

ほとんどが濃厚接触から2〜3日目に発症しています。

国立感染症研究所の別の研究では、診断0〜5日目では多くの例でウイルス分離が可能でしたが、診断6日目以降はウイルス分離可能例は減少していき、診断8日目以降はウイルス分離可能例が確認されませんでした。

- ・潜伏期間 1日〜7日
- ・ウイルスの残存期間
 - ティッシュペーパー：3時間
 - 銅：4時間
 - 段ボール：24時間
 - 布、木材：48時間
 - プラスチック、ステンレス：72時間

Gさんの例

6月17日（金）、朝起きたら悪寒がする…

体温を測ったら、**38.5℃**

病院に行き、PCR検査を受けたら（+）陽性判定

お医者さんから薬を処方された。

その後、保健所から連絡がきて**自宅療養**をするように指示された。

Gさんは帰宅してすぐに薬を飲み、翌日には熱が下がった。

Gさんは、いつまでお休みするの？

2022年(令和4年) 6月 June

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

自宅療養開始

自宅待機期間10日間



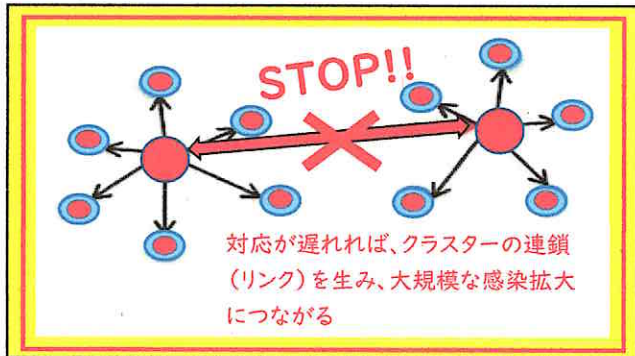
積極的疫学調査

感染リスクの高い者の調査

症状が出た日から2日前

積極的疫学調査とは、クラスターの発生や連鎖を止める目的で、感染者、濃厚接触者(感染リスクを高い者)を特定するための調査です。

- (1)学校が、感染者の行動歴、場所、生活状況などの調査を行います。
- (2)感染リスクの高い者が複数名いる場合などは、その状況を保健所、学校医に相談します。(クラスターへの対応)
- (3)必要に応じて学級や部活動単位で抗原検査を実施します。



Gさん

発熱の症状があった前日や2日前は体調には、全く異常がありませんでした。

いつ感染したのか。

感染経路もわかりません。

自覚症状のなかった前日、2日前にまわりの人に感染させてしまったかもしれません。



スーパーコンピューター富岳による感染リスクの試算

鳥取県HPより

富岳コロナ対策プロジェクト飛沫感染チーム(理研研究開発部)が、新型コロナウイルスの感染リスクを試算した結果を公表(令和4年2月2日公表)

以下は「室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測と対策」(理研研究開発部/神戸大)を基に算出された

マスク(不織布)をしていても50cm以内に近づくとも感染リスクは高まる
〔15分間しゃべっている感染者と対面した時の感染確率(オミクロン株)〕

マスク非装着 距離50CM ほぼ100%	マスク装着 距離50CM 最大約10%	マスク装着 距離1M以上 ほぼ0%
----------------------------	---------------------------	-------------------------

思いやりの距離の確保

感染防止対策

変異株でも対策は同じ

ウイルスを体内に入れない!! (出さない)



マスク着用:すき間を作らない



←スーパーコンピューター「富岳」によるシミュレーション

個人用スプレーボトルで、こまめな消毒(アルコール)

共用部分を
触った後、
授業の前後
必要な時に
適時行っ!!



WHO
新型コロナウイルス
・プラスチック面 72時間
・布、木材 48時間
・段ボール面 24時間
生存するという調査結果

3密をつくらない

ウイルスを浮遊させない

①換気の悪い
密閉空間

②多くの人の
密集する
場所

③近距离での
密接した
会話



NIID 国立感染症研究所
NATIONAL INSTITUTE OF INFECTIOUS DISEASES

Q 1メートル以上の距離での会話や、15分以内の会話では感染しないということでしょうか。

感染しやすい状況については、徐々に分かってきましたが、感染しないことを保証する条件についてはよく分かっていません。
感染リスクを下げるための効果的な手段に、飛沫感染対策としてのマスクの着用や、接触感染対策としての手指衛生(適切な手洗いや手指消毒用アルコールによる手指消毒)があります。また、三密(密集・密接・密閉)を避けることも感染リスクを下げる手段であり、これらの手段を最大限にとることで、可能な限り感染リスクを軽減することが重要です。

感染可能期間の考え方

新型コロナウイルス感染症を疑う症状として列挙した症状のうち、中心をなすのは従来通りに発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状です。

これらの症状を中心に、発症した2日前から隔離開始までの間を感染可能期間とご判断ください。





「これくらいなら大丈夫」

正常性バイアス

正常性バイアスは、異常なことが起こった時に「大したことじゃない」と落ち着こうとする心の安定機能のようなもの。

日常生活では、不安や心配を減らす役割があります。しかし、緊急事態では逃げ遅れなど、危険に巻き込まれる原因にもなります。

この正常性バイアス。

例えば、家のドアが風でバタンと閉まった。「泥棒?」、「お化け?」などと、大きく反応してしまうと精神的に疲労してしまうので人間の脳には、そのような出来事を正常な範囲だと判断し、心を平穩に保つ働きがあります。これを「正常性バイアス」と言います。ところが、この防御作用ともいえる「正常性バイアス」が、本当に深刻な状況になったとき、逆に人を危険な方向へ進ませることがあります。このような状況に対峙したとき、「ありえない」という先入観や偏見(バイアス)が働き、物事を正常な範囲だと認識する心の働きを指します。



「皆と一緒にだから大丈夫」

同調性バイアス

同調性バイアスは、集団の中にいるとついつい他人と同じ行動をとってしまう心理で、日常生活では協調性につながります。しかし、災害時には周囲の人の様子をうかがっているうちに避難が遅れる原因にもなります。その反対に周囲に率先して避難する人がいれば、より多くの人を避難に導くことも可能です。

「同調性バイアス」これは「周りの人と同じ行動をとる」ことが安全と考える心の働きです。

特に、日本人はこの働きが強いといわれています。「和の文化」と言われますが、場の空気を読むなど、時と場をわきまえた礼儀などが影響しているのかも知れません。この同調性バイアスは、一致団結して集団的に助け合うなどの場面では、大きな力になります。従って、このバイアスの全てが悪いとは言えませんが、「みんなと一緒に」だから大丈夫が大きな事故に…



「災害」→『新型コロナウイルス感染症』に置き換えて考えてみよう。

「みんな元気そう。体調も悪くないはずだよな…
きっと大丈夫だよ… マスクをはずして
大勢でワイワイ・ガヤガヤ」

『みんな一緒にだし、
誰もやめようと言わない
きっと大丈夫だよな…』



3. 不必要な詮索 不確かな情報の拡散 偏見・差別、誹謗中傷の防止

学校から、陽性者のメールが保護者に届いた。

グループLINE内で「誰? 誰?」
なんてこと起きてませんか。

相手の立場になって考える。
「そんなのやめようよ!」
って言える人、いるよね!!
言えなくても多くの人はそう
思っているのではないですか。



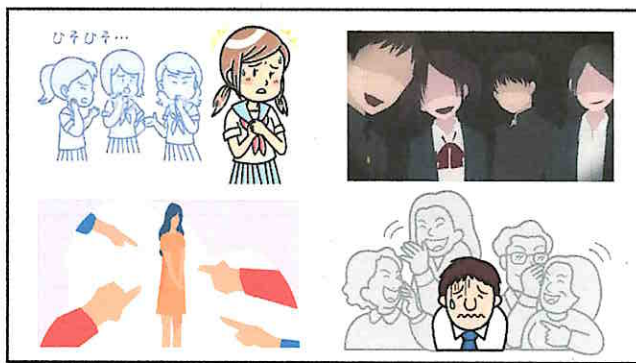
- ▶ 不必要な詮索
- ▶ 不確かな情報の拡散
- ▶ 差別・偏見
- ▶ 誹謗中傷 など



自分、家族、大事な友達が感染したり、
濃厚接触者になった場合を考えてみよう!!

4. いじめの防止

コロナに関して
いじめが起きることもある



よく考えてみよう

あなたがやっていること「いじめ」かも
あなたや友達がやっていること
「いじめ」につながらないかな...

